

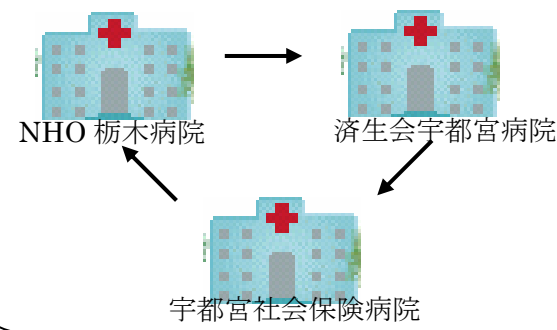
新たな二次救急医療体制について

これまでの二次救急医療体制

救急告示医療機関数 16医療機関

【輪番制病院】

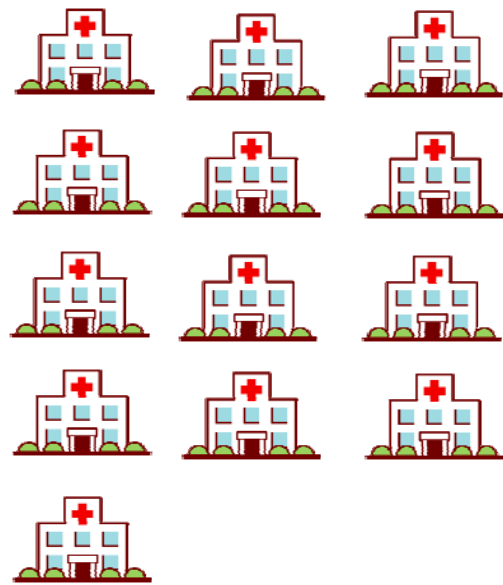
◆ 3病院による輪番制で対応



連携する仕組みがない

【その他の救急告示医療機関】

◆ 13医療機関がそれぞれ実施



◆ 患者受け入れが集中

患者発生

◆ 対応可能な患者受け入れ

重症度

重症

中等症

軽症

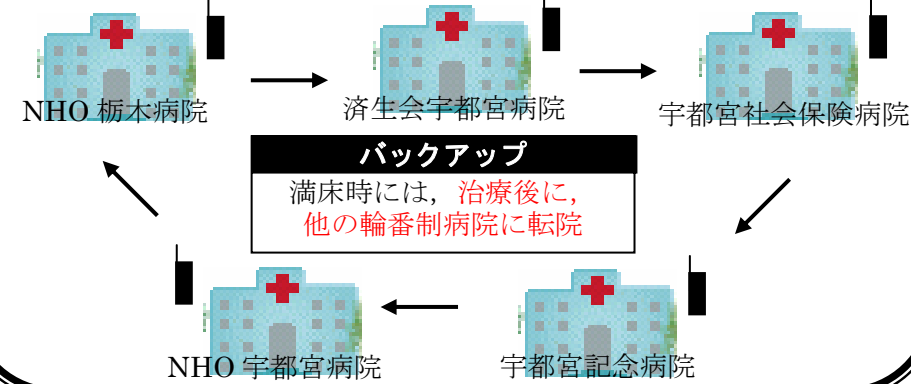
見直し

新たな二次救急医療体制

救急告示医療機関数 16医療機関

【輪番制病院】

◆ 5病院による輪番制で対応



重症度に応じた患者受け入れ

※重症患者の受け入れ

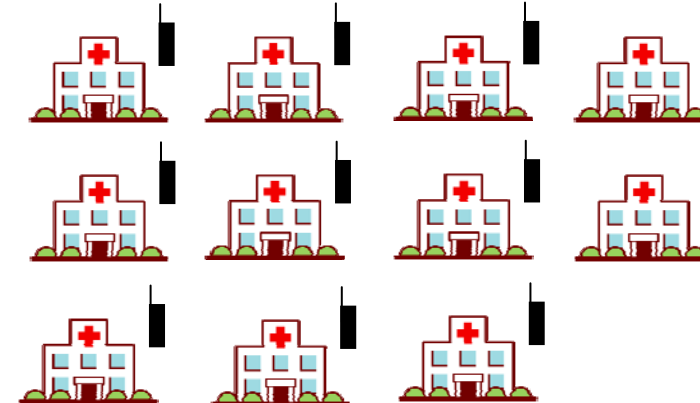
バックアップ
◆ 協力病院等に対応が困難な患者の受け入れ

バックアップ
救急患者の集中是正
◆ 輪番制病院が重症患者を円滑に受け入れられるよう、中等症の患者については、輪番制病院において治療を行った後、協力病院等が受け入れ

患者発生

【その他の救急告示医療機関】

◆ 協力病院(7)、連携病院(1)、応援救急医療機関(3)に位置づけ



※中等症以下の患者の円滑な受け入れ

重症

中等症

軽症

：各救急医療機関に専用電話を配置し、16医療機関すべてが、相互に迅速な連絡を図れる体制を確保